

2024 教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	はまぎん こども宇宙科学館・洋光台サイエンスクラブ「環境体験教室」		
題名・副題	化学の不思議「つかめる水」を作ろう ～水と生きもの、水の性質は？～		
月日・時間	2024年7月7日(日) 10:00～12:00		
開催場所	はまぎん こども宇宙科学館 2階・実験室		
部会・講師名	水・大気部会 大岩俊雄	参加数	14名
		講師数	5名

写真・画像



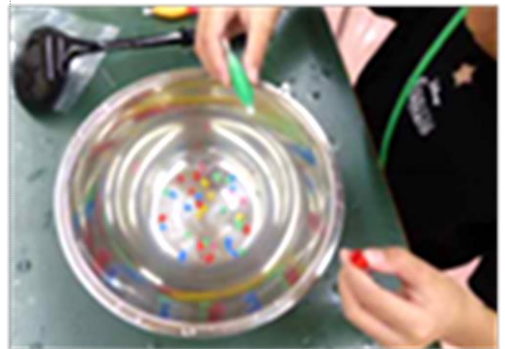
水の大切さクイズ、砂漠での生存？



「つかめる水」水玉ができたよ



空気砲の体験



人工イクラを作った

成果解説

この教室は、水の特徴や大切さを学び、水の性質を実験などで確かめ理解を深めることが目的です。始めに動画やクイズにて水の存在や水の大切さについて学びました。地球は太陽系で唯一液体の水を多量に持つ惑星であること、地球に存在する水のうち人類が利用できる水の量はわずかであることを説明しました。クイズでは砂漠での生存に必要なものなどを問答。水は温度によって固体、液体、気体に変化することなども解説しました。気体の実験として空気砲を体験。

この教室のテーマ「つかめる水」は、アルギン酸 Na 液と乳酸 Ca 液を用いた化学反応により水玉を作って、手のひらに乗せることができました。人工イクラも作りました。水の化学的状態変化であるゾル(流動状態)からゲル(固まった状態)への変化を楽しみました。